

1969(昭和44)年11月創刊

2024(令和6)年 4月2日(火) 14335号



## 株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号  
 ヴィレッジリバー南森町3階E号  
 TEL: 06-6353-7831  
 FAX: 06-6353-7832  
 MAIL: metal\_info\_osaka@nikkankinzoku.co.jp  
 WEB: https://homenikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 79,200円 外電配送料 12か月 92,400円  
 6か月 39,600円 6か月 46,200円



### 銅建値は1万円引き上げの138万円

### 3月の確定建値平均は134万2,100円

JX金属は1日、電気銅建値を1万円引き上げの138万円にすると発表、同日より実施した。3月の確定建値平均は134万2,100円。

2日に入電した直近のLME銅相場前場売値が8,729.00ドル。1日の東京市場の米ドルTTSレートは152.43円。この値で換算した採算価格は、133万500円。建値と採算価格から見た諸掛りは4万9,500円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

#### 2023年

11月... 1270(1) 1280(7) 1270(10) 1290(16) 1300(27) 平均1283.1

12月... 1300(1) 1270(6) 1250(8) 1230(14) 1250(18) 1280(20) 平均1267.3

#### 2024年

1月... 1250(4) 1240(10) 1260(16) 1270(19) 1280(24) 1300(29) 平均1265.2

2月... 1300(1) 1280(6) 1260(9) 1270(15) 1310(19) 1320(22) 平均1294.2

3月... 1310(1) 1300(11) 1350(14) 1390(19) 1370(26) 平均1342.1

4月... 1380(1) 平均1380.0



### 黄銅削粉買値は、1円引き下げの957円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は1日、黄銅削粉買値を1円引き下げの957円と発表した。今月1回目の改定。

3月の確定買値平均は938.0円。



### 亜鉛建値は1万8,000円引き下げ 42万1,000円

### 3月の確定建値平均は43万1,700円

三井金属鉱業は1日、電気亜鉛建値を1万8,000円引き下げの42万1,000円にすると発表、同日より実施した。3月の確定建値平均は43万1,700円。

2日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は2,391.00ドル。1日の東京市場の米ドルTTSレートは152.43円。この値で換算した採算価格は、36万4,400円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万6,600円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

#### 2023年

11月... 424(1) 448(7) 457(10) 454(15) 448(20) 439(27) 平均444.7

12月... 427(1) 415(6) 403(11) 406(14) 430(19) 427(22) 平均418.5

#### 2024年

1月... 430(4) 421(10) 430(16) 424(19) 454(26) 平均431.6

2月... 433(1) 418(6) 403(9) 409(16) 418(26) 平均414.8

3月... 418(1) 424(6) 430(11) 439(14) 436(19) 439(26) 平均431.7

4月... 421(1) 平均421.0



### 鉛建値は6,000円引き下げ 36万3,000円

### 3月の確定建値平均は37万6,800円

三菱マテリアルは1日、電気鉛建値を6,000円引き下げの36万3,000円にすると発表、同日より実施した。3月の確定建値平均は37万6,800円。

2日に入電した直近のLME鉛相場前場売値は1,965.00ドル。1日の東京市場の米ドルTTSレートは152.43円。この値で換算した採算価格は、29万9,500円。建値と採算価格から見た諸掛りは6万3,500円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

#### 2023年

11月... 384(1) 393(8) 408(17) 396(27) 平均395.6

12月... 378(1) 363(7) 357(15) 平均363.3

#### 2024年

1月... 354(4) 363(11) 366(18) 384(26) 平均366.5

2月... 387(1) 381(8) 378(16) 381(22) 平均381.9

3月... 375(1) 378(8) 369(25) 平均676.8

4月... 363(1) 平均363.0



### 錫建値は据え置きの5,650円 3月の確定平均価格は5,550円

三菱マテリアルは18日、高純度錫地金(99.99%＝フォーナイン)の相対価格を据え置きの5,650円にすると発表、同日より適用した。3月の確定平均価格は5,550円。直近6か月の価格推移は次の通り(円/キロ、カッコ内は平均)。

#### 2023年

11月…5,150(1) 5,200(20) 5,100(27) 平均5,150.0  
12月…5,000(1) 5,050(19) 平均5,020.0

#### 2024年

1月… 5,050(4) 5,100(22) 平均5,070.0  
2月… 5,400(1) 5,300(21) 平均5,360.0  
3月… 5,400(1) 5,550(11) 5,650(18) 平均5,550.0  
4月… 5,650(1) 平均5,650.0



### 2024年3月の山元建値平均 金が653.84円高、銀が8,750円高

### 金は1万410.05円/g 銀は11万9,620円/kg

2024年3月の金銀山元建値平均価格は、3月の営業日が金山20日、銀山元20日となり金が前月より653.84円高の1万410.05円、銀は前月より8,750円高の11万9,620円となった。小売の平均価格は、金が前月より714.29円高の1万1,470.50円、銀が前月より9,010円高の13万2,290円。直近6

か月の山元建値平均推移は次の通り(金は1g当たり、銀は1kg当たり)。

#### 2023年

□10月 金：9,228.85円 銀：10万9,250円  
□11月 金：9,586.50円 銀：11万4,830円  
□12月 金：9,459.26円 銀：11万3,580円

#### 2024年

□1月 金：9,594.68円 銀：10万9,650円  
□2月 金：9,756.21円 銀：11万870円  
□3月 金：1万410.05円 銀：11万9,620円



### インジウムの4月建値 大口が据え置き、小口は1,000円引き上げ

### 大口が4万1,000円、小口は4万7,000円 DOWAエレクトロニクス

DOWAエレクトロニクスは2024年4月1日出荷分より、インジウム4N(ITOグレード)の建値を据え置きの1kg当たり4万1,000円、小口は1,000円引き上げで1kg当たり4万7,000円とした。

世界を結ぶ循環流通サービス  
原料から製品まで



銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

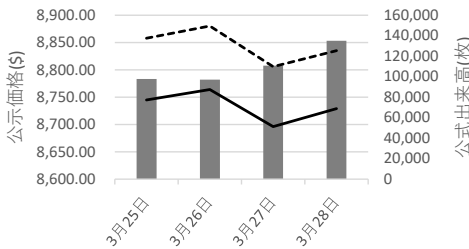
## 株式会社 扇谷

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号  
tel:06-6444-1521~1530  
東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地  
tel:03-5282-4800  
名古屋支社 名古屋市中区区名駅3丁目16番22号  
tel:052-571-2005  
海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・  
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>

### LME公式値週間推移 3月25日~3月28日(現地)

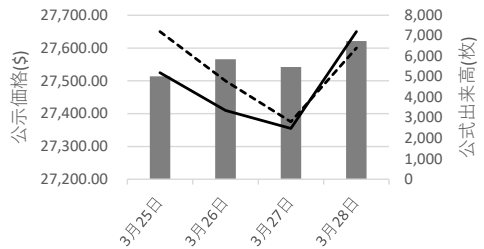
#### LME銅AG



	3月25日	3月26日	3月27日	3月28日
出来高	97,762	97,042	110,828	134,986
直物	8,745.00	8,764.00	8,696.00	8,729.00
先物	8,858.00	8,880.00	8,806.00	8,835.00

■ 出来高 — 直物 - - - 先物

#### LME錫HG



	3月25日	3月26日	3月27日	3月28日
出来高	5,019	5,851	5,476	6,738
直物	27,525.00	27,410.00	27,355.00	27,650.00
先物	27,650.00	27,500.00	27,375.00	27,600.00

■ 出来高 — 直物 - - - 先物

※3月28日の出来高は速報値です。



## 新金協シリコン部会 (121)

23年は15%マイナス  
24年生産 前年比19%増に  
～2023年実績と24年の見通し・課題～

世界半導体市場の動向が注視されるなか、一般社団法人新金属協会(諏訪邊武史会長の)シリコン部会はこのほど、2023年実績と24年の見通し・課題を公表した。長引く在庫調整などから23年は前年比2ケタ前後のマイナスが見込まれ、24年への市場回復期待が寄せられてきたが、需要構造の変化が続き、国内では割高な電力料金・燃料費問題などが懸念要素となっている。

### 今回の発表内容

#### 1. 2023年の実績

1-1)23年の世界半導体市場は、世界的インフレやそれに伴う利上げ・地政学的リスクの高まりにより、メモリを始めほとんど製品で前半は大きなマイナス成長だった。一方、利用が急拡大している生成AIの恩恵を受け易いロジックの急増を始め、メモリやマイクロなどの需要も改善して年後半に向けて市場は回復基調となってきた。

WSTS統計によれば、23年金額ベースの市場規模は前年比9%減の5,246億ドルと落ち込み、シリコンウエーハ出荷面積と相関があるIC半導体出荷個数についても同様に前年比15%減の3,374億個に留まった。

1-2)23年の世界シリコンウエーハ市場は、半導体同様在庫調整の影響で市況が低迷した。SEMI統計によると、23年の半導体用出荷面積は前年比14%減の126億平方インチ、出荷金額も前年比11%減の123億ドルに留まるものの、1平方インチ当りの平均単価は前年比4%増の0.98ドルで、2年連続の価格改善となった。

1-3)シリコン部会集計の国内高純度シリコン統計によれば、23年の国内単結晶生産は、シリコンウエーハ市場と同様に年間では前年比15%減の9,621トンだった。国内単結晶の販売についても、前年比13%減の10,844トン。海外向けが前年比13%減の7,300トン、国内向けは14%減の3,545トンとなった。輸出比率は前年同等の67%。

#### 2. 2024年の見通し

2-1)24年半導体市場は生成AI関連やパワーディスクリートの需要が引き続き成長することに加え、電子機器全般の需要が拡大することにより成長すると想定されている。

23年秋季WSTS予測によれば、24年の半導体市場は前年比13%増の5,884億ドルまで回復するものと予想されている。地域別では、市場の5割以上を占めるアジア地域が前年比9%増、2割以上を占めるアメリカが21%増と見込まれている。

IC製品別では、IC市場の2割以上を占めるメモリが23年に前年比29%減と大きく落ち込んだ反動もあり、24年には前年比41%まで回復すると予測されている。

2-2)シリコン部会ではWSTSや各種予測も踏まえ、シリコンウエーハ市場は半導

体同様24年には22年レベルをやや超える程度の市場規模にまで回復するものと予想する。24年の国内単結晶生産は前年比19%増の11,459トンと見込んでいる。

同様に国内単結晶販売も同19%増の12,916トンを見込み、内訳として内需は4,222トン、輸出は8,694トンと予想している。

さらに多結晶需要についても、半導体向けシリコンウエーハ需要同様、24年に回復するシナリオを想定している。

#### 3. 今後の課題

シリコン業界を取り巻く事業環境は米中貿易摩擦に代表される地政学的リスクの顕在化やAIの更なる進化及び5Gの普及に伴う極限までの半導体微細化進展など、様々な需要構造変化が続いている。これらの変化に加え、国内固有の懸念事項として世界的に割高な電力料金や燃料費の問題も挙げられる。

シリコン部会加盟各社は最先端半導体対応の為の品質のさらなる向上や生産性向上及び合理化による不断のコスト低減に取り組んでおり、さらには環境負荷軽減に向けたパワー半導体需要にも積極的に対応していく。

#### 今後のシリコン業界の課題

- ①需要構造変化と品質高度化への対応
  - 1)最先端デバイスの高精度要求への対応
  - 2)環境・省エネルギー用パワー半導体への対応
  - 3)生産性向上と不断のコスト低減
- ②世界的に割高な国内電力料金への対応
- ③拡大する半導体市場への安定供給
- ④顕在化する地政学的リスクに対応したサプライチェーンの多岐化・安定化

#### 23年10月発表「23・24年の見通し」概略

- ・シリコンウエーハ市場は半導体同様23年には調整局面となるものの、24年には22年程度の市場規模まで回復するものと予想。
- ・23年国内単結晶生産は前年比9%減の10,338トンと見込まれるが、24年には前年比11%増の11,454トンと推測。
- ・23年国内単結晶販売についても、前年比9%減の11,393トンを見込んでおり、内訳として内需は3,761トン、輸出は7,631トンと予想。
- ・24年国内単結晶販売は12,621トンまで回復すると想定。
- ・多結晶需要も、半導体向けシリコンウエーハ需要同様、23年は調整、24年に回復するシナリオを想定。

高純度シリコン 生産と販売の推移

	生産				販売						
	多結晶		単結晶		単結晶				単結晶計		輸出比率
	t	前年比	t	前年比	内需(t)	前年比	輸出(t)	前年比	t	前年比	
2015実績	8,855	122%	8,114	101%	4,317	111%	4,443	97%	8,760	103%	51%
2016実績	9,774	110%	8,408	104%	4,271	99%	4,856	109%	9,127	104%	53%
2017実績	10,748	110%	9,199	109%	4,254	100%	5,731	118%	9,985	109%	57%
2018実績	10,856	101%	10,034	109%	4,467	105%	6,495	113%	10,962	110%	59%
2019実績	—	—	9,385	94%	4,116	92%	6,180	95%	10,296	94%	60%
2020実績	—	—	9,415	100%	3,949	96%	6,513	105%	10,462	102%	62%
2021実績	—	—	10,447	111%	4,204	106%	7,711	118%	11,915	114%	65%
2022実績	—	—	11,360	109%	4,134	98%	8,388	109%	12,522	105%	67%
2023実績	—	—	9,621	85%	3,545	86%	7,300	87%	10,844	87%	67%
2024見通し	—	—	11,459	119%	4,222	119%	8,694	119%	12,916	119%	67%

\* 2019年以降の多結晶データは非公開

(一般社団法人新金属協会 シリコン部会)

## 2024年3月の海外相場と為替相場

入電日	銅		錫		鉛	亜鉛	アルミ	ニッケル	為替
年 月 日	L M E	COMEX	L M E	K L T M	L M E				ドル
24 3 1	8,389.0	383.45	26,375	-	2,067.0	2,382.0	2,163.0	17,435	151.31
2	8,394.0	385.50	26,150	-	2,052.5	2,362.5	2,183.5	17,175	-
3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-	-	-	-	151.08
5	8,437.0	385.20	26,600	-	2,028.0	2,393.0	2,182.5	17,575	151.42
6	8,429.5	384.40	26,500	-	2,023.0	2,418.0	2,191.5	17,600	151.05
7	8,441.0	387.05	27,050	-	2,060.0	2,446.0	2,187.5	17,475	150.02
8	8,559.0	391.95	27,550	-	2,107.0	2,495.0	2,210.0	17,660	148.86
9	8,552.5	388.50	27,485	-	2,125.0	2,501.5	2,209.0	17,845	-
10	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	-	-	-	-	-	-	-	-	147.82
12	8,522.0	392.25	27,450	-	2,113.0	2,516.0	2,202.0	17,910	147.85
13	8,566.0	392.50	27,600	-	2,134.0	2,535.0	2,213.5	18,135	148.53
14	8,727.0	405.25	27,625	-	2,164.0	2,524.0	2,224.0	18,165	148.68
15	8,791.5	403.70	28,055	-	2,142.0	2,519.5	2,205.0	17,755	149.59
16	8,906.5	411.25	28,410	-	2,107.0	2,524.0	2,218.5	18,000	-
17	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	-	-	-	-	-	-	-	-	150.32
19	8,973.0	411.45	28,550	-	2,094.0	2,515.5	2,224.5	17,680	150.28
20	8,875.0	405.85	27,805	-	2,042.0	2,467.0	2,202.5	17,500	-
21	8,790.0	403.85	26,900	-	2,015.5	2,462.0	2,231.5	17,300	151.79
22	8,873.5	404.65	27,700	-	2,031.0	2,501.0	2,264.0	17,430	152.59
23	8,741.0	399.60	27,550	-	1,992.5	2,449.0	2,246.5	17,160	-
24	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25	-	-	-	-	-	-	-	-	152.43
26	8,745.0	400.70	27,525	-	1,992.0	2,437.0	2,297.5	16,865	152.33
27	8,764.0	399.60	27,410	-	1,982.5	2,425.0	2,275.5	16,565	152.57
28	8,696.0	399.25	27,355	-	1,968.0	2,366.0	2,238.0	16,330	152.52
29	8,729.0	400.35	27,650	-	1,965.0	2,391.0	2,270.0	16,530	-
30	-	-	-	-	-	-	-	-	-
31	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平均値	8,662.0	396.97	27,395	-	2,057.4	2,458.6	2,221.0	17,433	150.58

## 故銅市況

前週末3月30日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）がイースターの祝日で休場。COMEX（ニューヨーク商品取引所）のイースターの祝日で休場。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の5月限は、前営業日の7万2,180元より150元高の7万2,330元。

週明け1日の東京為替市場TTSレートは、前週末の152.41円より0.02円の円安ドル高、1ドル=152.43円。3月29日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,729.00ドル。この値と1日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前週末より横ばいの136万8,000円。この日、電気銅建値は138万円に引き上げられた。

### 為替動向

29日のニューヨーク外国為替市場で円相場は横ばい。前日と同水準の1ドル=151.35円～151.45円で取引を終えた。この日発表された米国の2月PCE物価指数は

### 故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(4月1日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1198～1203、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1163～1168、並銅は1128～1138、込銅（高品位=約97%）は1118、セバは782～787。コーベルは要り用筋で723、それ以外は708ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋733、それ以外703～713どころの値頃。並青銅鋳物削粉は987～992どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1178～1198、上銅新くずが1143～1163、普通上銅が1118～1138、2号銅線が1110～1130、並銅が1108～1128、込銅(94-97%)が1056、込銅(90-93%)が1058、下銅が633～683、セバが747～782、コーベルが663～708、黄銅棒地が658～703、黄銅削粉が653～698、黄銅ラジが618～626、交叉ラジが659～716、黄銅銅鋳物が623～630、送りが372～391、上青銅鋳物が984～1004、並青銅鋳物が964～979、上青銅鋳物削粉が979～999、並青銅鋳物削粉が954～974どころ。

### アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

#### 関東地区 (3月後半)

2S=198円～219円、63S=183円～234円、アルミホイール(1P)=200円～214円、ビス付サッシ=141円～150円、エンジンコロ=139円～151円、込合金(機械鋳物)=142円～150円、缶プレス(ソフト)=136円～148円。

#### 関西地区 (3月後半)

2S=222円～224円、63S=215円～249円、印刷版=210円～212円、アルミホイール(1P)=205円～246円、ベースメタル=220円～231円、機械鋳物=135円～139円、ダライ粉=157円～160円、ビス付サッシ=140円～165円、缶プレス=148円～153円。

市場予想と一致、食品とエネルギーを除いたコアの上昇率が前年同月比で2.8%、前月は2.9%だった。インフレ鈍化が継続しているとの見方から円買いドル売りが促された。ただ、FRBのパウエル議長は「利下げを急ぐ必要はない」としており円売りドル買いも進んだ。

1日早朝の東京外国為替市場でも円相場は横ばい圏。8時30分、前週末17時と比べ0.01円の円安ドル高、1ドル=151.34円近辺で推移した。前週末は海外の多くの国が祝日で、1日も欧州などで一部が休場となるため市場参加者が少なく円相場は方向感に欠いていた。3月29日発表された米国の2月PCE物価指数のエネルギーと食品を除くコア指数が前年同月比で2.8%上昇、市場予想と一致した。円は対ユーロでは下落している。8時30分、前週末17時と比べ0.34円の円安ユーロ高、1ユーロ=163.30円～163.33円で推移した。



(株)日刊金属のサイト

<https://home.nikkankinzoku.co.jp>



日刊金属既刊号公開サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp>



日刊金属 LINE 公式アカウント

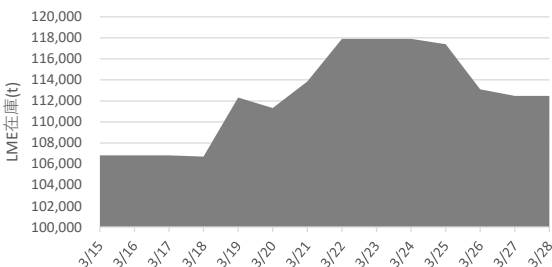
<https://lin.ee/H3K9j5C>



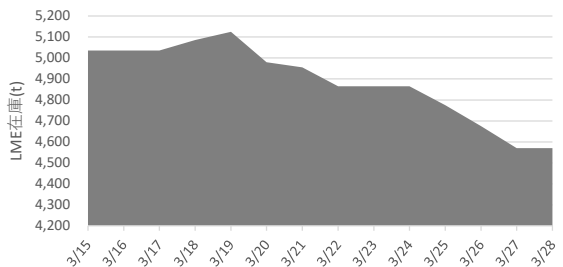
### LME認定倉庫在庫量推移

3月15日～3月28日(現地)

#### 銅



#### 錫



海外非鉄金属相場

(4月1日 入電・現地 3月29日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

NYコメックス相場
出来高: 1 ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント
銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム
4月限, 5月限, 6月限, 7月限, 8月限, 前日比, 出来高

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海, 元・円 = 21.18. Rows: 銅, アルミ, ニッケル, 錫, 亜鉛, 鉛.

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

銀(セント/オンス) EH社 2480.0 (0.0)
銀(セント/オンス) HH社 2479.9 (0.0)

■NY相場

取引業者銅(セント/ポンド) 256.35 - 257.35
2号銅線くず(セント/ポンド) 353.35 - 357.35

■ロンドン相場(ドル)

金(オンス) 2214.35 (0.00)
アンチモン99.65%(トン)
ビスマス99.9%(ポンド)
カドミウム99.99%(ポンド)
インジウム99.99%(キロ)
セレンウム99.5%(ポンド)
スポンジチタン99.5%(キロ)
フェロモリブデン欧州産65%(キロ)
コバルトカソード99.8%(ポンド)
マグネシウム中国産99.9%(トン)
タングステンAPT(純分10キロ)
タンタル鉱石30-35%(ポンド)

■K L T M 錫 (MYR/KG、出来高トン)

Table with columns: (29日), (1日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, O Dレート, M \$ / U S \$ レート, 採算円/キロ, U S \$ 採算円/キロ

■LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: (3/31現在) 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル

■上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: (3/29現在) 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル

■LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル

■上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1 ロット = 5 トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル, 4月限, 5月限, 前日比, 出来高

※1日のKLTMは休場です。現地29日のLMEは休場です。

非鉄金属製品相場

(4月1日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線(現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	◎ 1730	◎ 1700	亜鉛板0.3×3×7	650	650	<b>V V F</b>	
建築用0.3ミリ	◎ 1780	◎ 1750	印刷用亜鉛板トッパン用	750	750	2C×1.6	64~66
銅大板2×1×2	◎ 1860	◎ 1900	給水管13ミリ	280	280	2C×2.0	113~115
銅管(ベース)	◎ 1820	◎ 1900	鉛板1.5ミリ	590	590	3C×1.6	118~120
水道用管(m当たり)13ミリ	◎ 1730	◎ 1810	鉛線3ミリ	440	440	3C×2.0	166~169
銅棒25ミリ	◎ 1640	◎ 1670	<b>軽圧品</b>		大阪	東京	<b>I V</b>
銅条1.5×100	◎ 1695	◎ 1715	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175	1.6mm	34.4~36.6
銅線0.9ミリ	◎ 1720	◎ 1730	〃 小板1ミリ	795	805	5.5sq	94.6~101
銅帯6×50	◎ 1600	◎ 1670	〃 大板1ミリ	775	795	14sq	236~250
銅平角線	◎ 1920	◎ 1900	〃 5052板	835	845	<b>CV-T</b>	
黄銅小板2.0ミリ	◆ 1380	◆ 1355	〃 6061板	1360	1375	600V 3C×38	1801~1915
〃 0.3ミリ	◆ 1410	◆ 1385	〃 2017板	1290	1405	600V 3C×60	2782~2957
黄銅大板2×1×2	◆ 1530	◆ 1535	〃 線3ミリ	775	790	600V 3C×100	4667~4961
黄銅管	1960	◆ 1835	〃 快削棒50ミリ	995	1010	6kV 3C×38	2913~3085
復水器用黄銅管	1930	◆ 1805	〃 合金棒50ミリ(17S)	980	990	6kV 3C×60	4090~4332
黄銅棒快削25ミリ	◆ 1105	◆ 1110	〃 合金棒50ミリ(56S)	935	950	<b>CVV</b> (関西-関東)	
六角棒	◆ 1135	◆ 1140	<b>貴金属(一般小口向け)</b>			3C×2	137~140
四角棒	◆ 1165	◆ 1170	白金(グラム)		◎ 4989	4C×2	184~189
鍛造用	◆ 1145	◆ 1150	パラジウム(グラム)		◎ 5665	6C×2	262~268
ネーパル	◆ 1245	◆ 1250	金(グラム)		◎ 12091	7C×2	300~307
高力	◆ 1245	◆ 1250	銀(キログラム)		◆ 137500	<b>合金鉄</b> 2月輸入単価(CIF)	
黄銅線6ミリ	◆ 1565	◆ 1535	<b>レアメタル輸入価格</b> 2月通関(CIF)			フェロマンガ2%以上炭素含有	127
黄銅平角線ロール仕上	◆ 1765	◆ 1745	金属ケイ素(99.99%未満)		370	〃 その他	183.8
黄銅条1.5×100	◆ 1375	◆ 1370	モリブデン酸化物		4683	フェロシリコン55%以上	248
リン青銅板一般用1.0ミリ	3140	3330	タンタル		79503	フェロクロム4%以上炭素含有	252
〃 パネ用0.3ミリ	3380	3580	マグネシウム		442	フェロモリブデン純分60%以上	4166
リン青銅棒25ミリ	3220	3430	コバルト		5313	フェロバナジウム	2949
リン青銅線3ミリ	3620	3830	インジウム		31474	フェロニッケル33%未満	523
洋白板一般用1.0ミリ	3870	4020	<b>減摩合金</b> 3月18日改定			電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
〃 パネ用1.0ミリ	4010	4180	<b>銅合金地金</b> 3月1日発表				

減摩合金 (500kg以上、大口価格)		3月18日改定
1種		5000
2種		4865
3種		4725
4種		4205
5種		3930
7種		1580
8種		1410
9種		1225

銅合金地金		3月1日発表
(標準価格)		大阪
BC 1種		1310
2種		1630
3種		1710
6種		1435
7種		1530
YBSC 3種		1150
LBC 3種		1635
PBC 2種		1735



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(4月1日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		41,000 ~ 47,000(1)	
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	山元建値	電気銅
1トン以上外税持込						高値	安値	1380(1)	金
								( ) 実施日	11,017(1)
								電気鉛	銀
								電気亜鉛	124,510(1)
									錫(99.99%)
									5,650(1)
1 号 銅 線	◎1220	1205	電 気 銅	◎1340	◎1335	◎1342	◎1337		
2 号 銅 線	◎1178	—	電 気 亜 鉛	◆393	◆387	◆393	◆387		
上 銅 ( 新 切 )	◎1191	1173	蒸 留 亜 鉛	◆381	◆375	◆381	◆375		
雑 ナ ゲ ッ ト	1040	1039	再生ダイカスト亜鉛2種	◆325	◆319	◆325	◆319		
並 銅	◎1133	1107	再 生 亜 鉛 (98%)	◆281	◆275	◆281	◆275		
下 銅	◎1114	1080	電 気 鉛	◆338	◆335	◆338	◆335		
銅 削 粉	◎1094	1080	再 生 鉛 1 号	◆316	◆306	◆317	◆312		
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	◆322	◆318	◆322	◆318		
新 切 黄 銅 セ バ	◆887	◆898	錫 1 号	4400	4350	4400	4350		
コ ー ペ ル	◆851	◆854	ア ン チ モ ン	2100	2050	2100	2050		
黄 銅 棒 地	◆829	◆842	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	2600	2550	2600	2550		
黄 銅 削 粉	◆823	◆837	コ バ ル ト	5300	5000	5300	5000		
並 黄 銅	◎835	◎785	セ レ ニ ウ ム	3800	3600	3800	3600		
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	◆687	◆670	ビ ス マ ス	1500	1400	1500	1400		
交 叉 ラ ジ エ タ ー	◎783	◎736	カ ド ミ ウ ム	750	700	750	700		
黄 銅 鋳 物	◎840	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	475	455	475	455		
山 送 り (55%)	460	—	ア ル ミ 地 金 99.70 %	◎414	◎410	◎416	◎412		
上 青 銅 鋳 物	◎969	—	ア ル ミ 二 次 地 金 99 %	328	323	328	323		
並 青 銅 鋳 物	◎967	◎955	〃 90 %	303	298	303	298		
上 青 銅 鋳 物 削 粉	◎962	—	ア ル ミ 二 次 合 金 ADC12	415	410	418	413		
並 青 銅 鋳 物 削 粉	◎952	◎939	鋳 物 用 C2BS	440	435	442	437		
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	◎1214	青 銅 合 金 地 金 3 種	◎1680	◎1670	◎1785	◎1775		
〃 (鋳 物)	◎1084	—	〃 6 種	◎1415	◎1405	◎1475	◎1465		
リ ン 青 銅 削 粉	◎1002	◎994	ハ ン ダ 錫 60 %	3365	3325	3385	3355		
新 切 洋 白 (電 子 材)	◎1012	◎999	〃 50 %	2925	2875	2945	2915		
新 切 亜 鉛	◆255	◆255	〃 40 %	2545	2485	2500	2470		
ダ イ カ ス ト く ず	◆168	◆168	減 摩 合 金 2 種	4770	4740	4775	4745		
亜 鉛 ド ロ ス	◆148	◆158	〃 4 種	4110	4085	4115	4085		
上 鉛	◆197	◆195	〃 7 種	1485	1435	1485	1435		
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	70	70	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		70	75		
活 字 鉛	◆176	◆173		〃 ダライ粉		55	60		
新 切 ア ル ミ 1 級	247	253		高 耐 食 ス テ ン レ ス SUS316		225	225		
新 切 サ ッ シ 1 級	249	251		耐 熱 ス テ ン レ ス SUS310		290	290		
新 切 合 金 1 級	241	236		13クローム 新切	◎32	◎32	◎33		
機 械 鋳 物 1 級	208	221		ハ イ ス 9種		180	180		
ピ ス 付 サ ッ シ P	222	222							
合 金 削 粉 P	173	166							
込 ガ ラ P	136	137							
カ ン ・ バ ラ	171	161							

